

# 第1回北区立中学校部活動地域連携検討会議 次第

令和6年6月27日(木)

18:30~

北とぴあ 902 会議室

開会

1. 委員紹介
2. 会長・副会長の選任
3. 検討会議の運営について
4. 推進計画の策定について
  - (1) 国・都の動向
  - (2) 北区の現状
5. 令和6年度のスケジュールについて
6. アンケート内容の確認について
7. その他報告事項

閉会

(配布資料)

- |      |                                     |
|------|-------------------------------------|
| 資料1  | 北区立中学校部活動地域連携検討会議設置要綱               |
| 資料2  | 北区立中学校部活動地域連携検討会議 委員名簿              |
| 資料3  | 北区立中学校部活動地域連携検討会議議事録の取り扱いについて(案)    |
| 資料4  | 都資料「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」の改定について |
| 資料5  | 東京都北区中学校部活動の地域連携の推進                 |
| 参考資料 | 北区の部活動の現状(詳細)                       |
| 資料6  | 令和6年度中学校部活動地域連携検討会議スケジュール(案)        |
| 資料7  | 中学校部活動地域連携に伴うアンケート(案)               |



北区立中学校部活動地域連携検討会議設置要綱

6 北教教政第 1 1 2 6 号  
令和 6 年 4 月 2 4 日教育長決裁

(設置)

第 1 条 北区立中学校（義務教育学校後期課程を含む。以下同じ。）が実施する部活動（以下「部活動」という。）の地域連携を推進することにより、生徒の多様なニーズに合ったスポーツ又は文化芸術活動の機会を確保し、部活動の質を向上させるとともに、部活動に伴う教員の負担軽減を図ることを目的として、持続可能な部活動の実現に向けた諸課題の整理及びその対応策について助言を得るため、北区立中学校部活動地域連携検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 検討会議は、次の事項を行う。

- (1) 部活動の地域連携に関する推進計画（以下「推進計画」という。）の策定における検討の方向性に係る助言及び提案に関すること。
- (2) その他区立中学校部活動の地域連携に関し教育委員会が必要と認める事項。

(構成)

第 3 条 検討会議は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 学識経験者 2 名以内
  - (2) 学校部活動に関して知見を有する者 2 名以内
  - (3) スポーツ団体の代表者 2 名以内
  - (4) 文化、芸術団体の代表者 2 名以内
  - (5) その他教育長が適当と認めた者 4 名以内
- 2 前項の委員は、教育長が委嘱し、又は任命する。

(委員の任期)

第 4 条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から推進計画策定の日までとする。

- 2 委員が欠けたときは、その後任者の任期は、前任者の任期の残存期間とする。

(会長及び副会長)

第 5 条 検討会議に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選により選出する。
- 3 会長は、検討会議を代表し、会務を総括する。
- 4 副会長は、委員のうちから会長が指名する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議の運営)

第6条 検討会議は、会長が招集する。ただし、会長及び副会長が選出されていないときは、教育長がこれを行う。

- 2 検討会議は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 3 検討会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 前項の場合においては、会長は、委員として議決に加わる権利を有しない。
- 5 会長は、必要に応じて、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 6 委員（会長である委員を除く。以下同じ。）は、委員が指名する者を代理で会議に出席させることができる。
- 7 検討会議は原則公開とする。ただし、会長が認めた場合は非公開とすることができる。

(事務局)

第7条 検討会議の事務局は、教育振興部教育政策課とする。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営に必要な事項は、会長が定める。

付 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和6年4月24日から施行する。

(要綱の失効)

- 2 この要綱は、推進計画策定の日限り、失効する。

付 則（令和6年6月5日付6北教教政第1311号教育長決裁）

この要綱は、令和6年6月5日から施行する。

## 北区立中学校部活動地域連携検討会議 委員名簿

	氏名	所属・所属先役職等
1	楠田 健太	東京藝術大学 演奏藝術センター 准教授
2	谷塚 哲	東洋大学 健康スポーツ科学部スポーツ科学科 講師
3	名取 秀康	中学校長会 代表（稲付中）
4	宮澤 伸次	中学校体育協会 理事長（飛鳥中）
5	田草川 昭夫	東京都北区体育協会 専務理事
6	神原 清	スポーツ推進委員 王子地区会長
7	遠藤 ひでみ	北区文化振興財団 事務局長
8	伊藤 雅規	北区立中学校PTA連合会 会長
9	太田 和哉	東京ヴェルディ株式会社 女子事業推進部ディレクター
10	常田 幸良	城北信用金庫 コミュニケーション開発事業部 次長/ 東京城北アスリートクラブ
11	伊澤 玲	Palette Works LLC代表
事務局	倉林 巧	教育振興部長
	松村 誠司	教育振興部参事（検討会議運営・計画策定担当）
	菊池 立身	学校支援課長（部活動補助員担当）
	戸澤 俊人	生涯学習・学校地域連携課長（地域主体の部活動担当）
	水浦 茂樹	教育指導課長（学校主体の部活動担当）

令和 6 年 6 月 27 日  
第 1 回活動地域連携検討会議

北区立中学校部活動地域連携検討会議  
議事録の取り扱いについて（案）

- 1 議事録の原案（委員名記載）ができましたら、全委員へ送付します。
- 2 議事録の原案について、誤りがあれば、到着後一週間以内に事務局まで、お知らせください。
- 3 会長において最終確認後、議事録といたします。
- 4 議事録（公開用）は、委員名を伏せるものとします。
- 5 議事録は、教育政策課に備え置くとともに、区ホームページに公開いたします。
- 6 議事録の公開までは、会議終了後、概ね 1 か月をめやすとします。

# 「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」の改訂について

## 1 策定の目的

P 1～

令和5年度から7年度までの改革推進期間における取組の展望を明らかにし、休日等における都内公立中学校等の部活動の地域連携・地域移行を推進

## 2 推進目標

P 1～

令和7年度末までに、都内全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じ、地域連携・地域移行に向けた取組が行われていることを目指す **とともに、休日に教員が部活動の指導に携わる必要がない環境の構築を、段階的かつ可能な限り早期に実現していく。**

## 3 現状と課題

P 1～

- ❖ 部活動の指導や運営を負担に感じている教員は約77%
- ❖ **自分の専門の部活動について、休日に指導や運営に携わりたくない教員は約71%**
- ❖ **令和5年度、都内全62地区において、地域連携・地域移行に関する協議会等を設置・開催**



## 4 取組の方向

P 2～

- ❖ スポーツ・文化芸術団体等と連携し、学校と地域が協働・融合した形で、関係者間の連絡体制の構築や指導者を確保
- ❖ 東京都は、休日の学校部活動の段階的な地域連携・地域移行を進め、区市町村の進捗に対して適切に助言
- ❖ 都立中学校等における一部の部活動において、先行的に地域連携・地域移行を推進、その成果を区市町村に発信

## 5 都の取組

### (1) 区市町村における地域連携・地域移行に向けた都の取組

P 3～

#### ア 各区市町村（62地区）との情報交換会の開催

- ▶ **各地区の成果や課題を把握することを目的に意見交換会を実施**

#### オ 休日等の指導者の確保

- ▶ **関係大学と連絡会等を開催し、TEPROへの登録を促進**

#### イ 部活動検討委員会の開催

- ▶ 持続可能なスポーツや文化芸術環境の構築について検討

#### カ 休日等の指導者の質の向上

- ▶ 都立学校部活動指導員の研修資料を区市町村等に提供

#### ウ 関係者間の連絡体制の構築

- ▶ 関係者と定期的に連絡調整する場を設け、連携を強化

#### キ 「未来へつなぐ部活動改革 アンケート」の実施

- ▶ **生徒、保護者、教員を対象としてアンケートを実施**

#### エ 関係者への情報発信

- ▶ **関係者を対象とした部活動改革シンポジウム（仮称）等を開催**

#### ク 教員等の兼業・兼職

- ▶ 円滑に兼業・兼職の許可を得られるよう、規程や運用の改善

## (2) 都立学校における地域連携・地域移行に向けた都の取組 P 8～

### ア 都立中学校等における地域連携・地域移行促進事業

- ・ **実施部を70部に増やし、地域連携・移行**に関する実証事業を実施
- ・ **休日に教員が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築**

### イ 都立高校における部活動改革パイロット校

- ・ 実施校の一部の部活動における休日等の運営を民間事業者に委託
- ・ 働き方改革の一つのモデルとしてその成果を都立高校に発信

## (3) 区市町村における部活動の地域連携・地域移行に向けた都による経費の補助 P 12～

都は、区市町村が地域連携・地域移行を推進できるよう、次の経費を補助するとともに、国に対して令和7年度以降の支援について働きかけていく

### ア 部活動指導員及び外部指導者の配置

- ・ 単独指導や大会引率等を担う部活動指導員(非常勤職員)の配置
- ・ 専門的な技術指導等を行う外部指導者(有償ボランティア)の配置

### イ コーディネーター等の配置

- ・ 区市町村で団体等と連絡調整を行う総括コーディネーターの配置
  - ・ 中学校で運営団体と連絡調整を行うコーディネーターの配置
- 〈総括コーディネーター及びコーディネーターの役割〉  
関係団体や各学校に配置するコーディネーター等と調整を行う。  
学校とスポーツ・文化芸術団体との連絡調整を行う。

### ウ 地域連携・地域移行の推進に向けた協議会等の開催

- ・ 区市町村の方針策定や体制構築等に係る協議会開催等を支援

### エ 休日の地域クラブ活動における指導者の配置

- ・ 実技指導等を行う指導者の配置に係る謝金
- ・ 教育的意義や体罰防止等に関する研修会開催

### オ その他

- ・ 地域連携・地域移行に係る体制構築のための費用を支援  
(例) ヘルプデスク設置の委託、課題把握のための調査費用

## 6 区市町村の取組

P 15～

地域連携・地域移行に向けた協議会等の開催

令和6年度の早期に方針及び計画等を策定

計画に基づく地域連携・地域移行の推進

## 7 地域連携・地域移行に係る成果指標

P 17

- ❖ 運動・文化芸術活動が有意義だと感じている生徒の増加
- ❖ 教員が指導に携わらない休日の部活動の増加
- ❖ 教員の部活動への従事時間の縮減

## 8 本推進計画の見直し

P 17

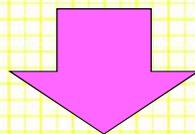
本推進計画の適合性の点検・見直しを行い、各施策の取組状況等を踏まえつつ、適宜、内容を見直し・改訂



# 東京都北区中学校部活動の 地域連携の推進

# 1. 背景

- ・ 少子化が進む中で、学校部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなっている
- ・ 教員への負担（競技経験のない教員の指導・休日も含めた運動部活動の指導や大会への引率・運営）



持続可能な部活動環境  
の整備

将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、速やかに部活動改革に取り組む必要

【教育振興部教育政策課】

## 2. 持続可能な部活動環境の整備

### 地域連携とは？

学校教育の一環として行われる部活動において、地域の人材を活用した部活動指導員や外部指導者の導入や、複数校で実施する合同部活動の導入など、学校で運営・実施しつつも、生徒の活動機会を確保するもの



※北区では外部指導者を「部活動指導補助員」としています

### 地域移行とは？

地域の多様な団体が学校と連携しながら運営・実施する地域クラブ活動によって、部活動を代替して生徒の活動機会を確保するもの



東京都「未来へつなぐ部活動改革リーフレット」より

【教育振興部教育政策課】

### 3. 目的

教員の部活動への負担軽減

生徒のニーズに合った活動機会の確保

- 部活動指導員や部活動指導補助員の拡充
- 地域クラブ活動の導入

休日部活動の地域連携・地域単位の部活動の導入

【教育振興部教育政策課】

## 4. 北区の現状

### 部活動指導員(非常勤職員)

- ・単独指導や大会引率等を担う
- ・北区配置状況:9校/12校 11人(スポーツ)※R6年4月1日現在

### 部活動指導補助員(有償ボランティア)

- ・顧問教員の指導方針の下に専門的な技術指導等を行う
- ・北区配置状況:全校配置 総数101人(スポーツ45人 文化56人)  
※R6年5月7日現在

**【教育振興部教育政策課】**

## 5. 令和6～10年度スケジュール(案)

### ◆中学校部活動の地域連携

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
協議会の 設置・運営	設置	運営			
推進計画の策定	策定	推進			
休日部活動の地 域連携に向けた 環境整備 (部活動指導員・ 指導補助員の拡充)	準備	モデル実施 (6校各1部活)	推進 (全校各1部活)	推進 (6校1部活) モデル実施 (6校2部活)	推進 (全校2部活)
地域クラブ活動 の実施	準備	モデル実施 (2部活)	推進 (2部活)	推進 (2部活) モデル実施 (1部活)	推進 (3部活)

中期計画・教育ビジョン2024

**【教育振興部教育政策課】**

◆R6配置状況（部活動指導員）

		勤務メニュー	配置予定部	配置年数 (R6)	指導員名	採用 (予定)日
1	王子桜中	週4日程度（年198日）	ラグビー	3年目		4/1
2	十条富士見中	週3日程度（年153日）	バスケットボール 陸上			
3	明桜中	週4日程度（年198日）	バドミントン	3年目		4/1
4	堀船中	週4日程度（年198日）	バドミントン	3年目		4/1
5	稲付中	週4日程度（年198日）	バレーボール	4年目		4/1
6-1	赤羽岩淵中	週4日程度（年198日）	陸上	1年目		4/1
6-2	赤羽岩淵中	週3日程度（年153日）	野球	1年目		4/1
7-1	桐ヶ丘中	週4日程度（年198日）	バスケットボール	2年目		4/1
7-2	桐ヶ丘中	週4日程度（年198日）	バレーボール			
8	浮間中	週3日程度（年153日）	野球			
9	田端中	週3日程度（年153日）	バスケットボール	5年目		4/1
10-1	滝野川紅葉中	週4日程度（年198日）	陸上			
10-2	滝野川紅葉中	週4日程度（年198日）	サッカー			
11-1	飛鳥中	週3日程度（年153日）	剣道	6年目	4/1	
11-2	飛鳥中	週4日程度（年198日）	陸上競技	1年目	4/1	
12	都の北学園	週4日程度（年198日）	バスケットボール	3年目	4/1	

学校名	総合	運動部		文化部	
王子桜中学校	10	ソフトテニス部	2	吹奏楽部	4
				茶道部	1
				園芸ボランティア部	2
				映像研究部	1
十条富士見中学校	11	女子ソフトテニス部	2	茶道部	1
		野球部	1	吹奏楽部	5
		バスケットボール部	2		
明桜中学校	9	ソフトテニス部	1	吹奏楽部	5
		卓球部	1	演劇部	1
		バスケットボール部	1		
堀船中学校	5	バレー部	1	美術部	1
		サッカー部	1	吹奏楽部	1
		卓球部	1		
稲付中学校	8	陸上部	1	囲碁・将棋部	1
		野球部	1	日本文化部	2
				吹奏楽部	3
赤羽岩淵中学校	17	テニス部	1	茶道部	1
		サッカー部	2	吹奏楽部	3
		陸上競技部	1	技術部	1
		柔道部	1	技術・理科部	1
		女子バレーボール部	1		
		バスケットボール部	2		
		ソフトテニス部	2		
		ダンス部	1		
桐ヶ丘中学校	13	卓球部	1	吹奏楽部	6
		バトミントン部	1		
		陸上部	2		
		柔道部	1		
		バレーボール部	1		
		野球部	1		
浮間中学校	4	野球部	2	茶道部	1
		卓球部	1		
田端中学校	5	野球部	1	伝統文化部	1
		バスケットボール部	1	吹奏楽部	1
		バトミントン部	1		
滝野川紅葉中学校	10	卓球部	1	茶道・華道部	2
		ソフトテニス部	1	吹奏楽部	6
飛鳥中学校	6	バスケットボール部	1	パソコン部	2
		陸上部	1	美術部	1
				演劇部	1
都の北学園	3	陸上部	1	音楽部	1
		剣道部	1		

※他校も勤務（2名）

※他校も勤務（1名）

※他校も勤務（1名）

令和5年度部活動実施状況に関する調査まとめ<学校回答票より（R6.1.26）>

男女別の部活

学校名		王子桜中	十条富士見中	明桜中	堀船中	稲付中	赤羽岩淵中	桐ヶ丘中	神谷中	浮間中	田端中	滝野川紅葉中	飛鳥中	合計	部活数
生徒数		490	358	586	200	431	616	427	135	554	261	406	273	4737	
運動部	1 サッカー	0	19	28	3	0	30	19	0	27	0	2	0	128	7 (0)
	2 バスケットボール	53	46	47	39	26	66	39	27	60	18	52	31	504	21 (9)
	3 バレーボール	55	64	48	16	20	27	40	14	32	19	25	19	379	17 (5)
	4 ソフトテニス	92	25	49	0	56	60	0	0	77	26	50	31	466	13 (4)
	5 卓球	38	0	47	18	0	28	43	0	36	41	45	0	296	9 (1)
	6 バドミントン	0	0	56	30	38	51	27	29	0	30	0	0	261	8 (1)
	7 ラグビー	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	1 (0)
	8 軟式野球	0	9	19	10	17	20	15	0	0	18	9	15	132	9 (0)
	9 柔道	0	0	0	0	0	10	9	0	0	0	0	0	19	2 (0)
	10 剣道	13	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	10	31	3 (0)
	11 陸上競技	4	11	40	0	61	40	19	0	0	0	27	51	253	8 (0)
	12 水泳	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0	0	33	1 (0)
	13 ダンス	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	17	1 (0)
	14 総合運動・スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11	1 (0)
	15 特別支援の部	0	0	0	0	7	26	0	0	0	0	0	0	33	2 (0)
	16 トレーニング	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	1 (0)
部員数		280	174	334	116	225	375	244	85	232	152	221	157	2595	
運動部%		57.1%	48.6%	57.0%	58.0%	52.2%	60.9%	57.1%	63.0%	41.9%	58.2%	54.4%	57.5%	54.8%	
部活数		9	8	13	7	8	13	11	5	6	6	10	8	104	
文化部	1 吹奏楽・ブラスバンド	26	34	59	5	24	47	20	0	42	19	49	25	350	11 (0)
	2 音楽	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	11	1 (0)
	3 美術	32	33	30	28	41	32	41	0	45	20	17	18	337	11 (0)
	4 演劇	28	0	34	0	0	0	0	0	0	0	20	12	94	4 (0)
	5 家庭	19	0	0	0	13	20	24	0	31	0	16	0	123	6 (0)
	6 PC・コンピュータ・クラブ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	1 (0)
	7 模型・ラジコン	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9	1 (0)
	8 文芸	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	13	25	2 (0)
	9 書道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	1 (0)
	10 茶道	0	32	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	43	2 (0)
	11 華道	11	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	17	2 (0)
	12 茶道・華道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12	1 (0)
	13 将棋	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	17	1 (0)
	14 囲碁・将棋	0	0	0	0	10	19	0	0	0	0	0	0	29	2 (0)
	15 科学	26	0	0	0	0	0	7	0	0	0	15	0	48	3 (0)
	16 理科	0	26	0	0	0	35	0	0	0	0	0	0	61	2 (0)
	17 英語	36	13	0	0	0	0	6	0	0	13	0	0	68	4 (0)
	18 ボランティア	0	0	0	11	0	0	0	0	67	0	0	0	78	2 (0)
	19 園芸	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	16	1 (0)
	20 園芸・ボランティア	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	1 (0)
	21 映像研究	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	1 (0)
	22 生活研究部	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	1 (0)
	23 特別支援の部	0	0	2	0	0	0	0	0	16	0	0	4	22	3 (0)
	24 日本文化	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	17	1 (0)
	25 技術	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	18	1 (0)
	26 多文化	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	1 (0)
	27 創作	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	16	1 (0)
	28 伝統文化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	24	1 (0)
部員数		228	138	141	44	123	174	140	27	212	76	134	91	1528	
文化部%		46.5%	38.5%	24.1%	22.0%	28.5%	28.2%	32.8%	20.0%	38.3%	29.1%	33.0%	33.3%	32.3%	
部活数		9	5	5	3	6	8	8	2	6	4	7	6	69	
合計	部員数	508	312	475	160	348	549	384	112	444	228	355	248	4123	
	部%	103.7%	87.2%	81.1%	80.0%	80.7%	89.1%	89.9%	83.0%	80.1%	87.4%	87.4%	90.8%	87.0%	
	部活数	18	13	18	10	14	21	19	7	12	10	17	14	173	

※生徒ひとり当部活数 0.037 0.036 0.031 0.050 0.032 0.034 0.044 0.052 0.022 0.038 0.042 0.051 0.037

令和6年度中学校部活動地域連携検討会議  
スケジュール(案)

検討会議	日程	議題
第1回	6月27日(木)	①委員の選任 ②運営ルール ③今後の進め方 ④アンケート内容の確認
第2回	8月(予定)	①アンケート結果の報告 ②課題整理 ③計画策定の基本的方向
第3回	10月(予定)	推進計画(案)の報告
第4回	2~3月(予定)	①推進計画の決定 ②モデル実施校の確定

## 中学校部活動地域連携に伴うアンケート（案）小6児童用

	質問	①	②	③	④	⑤	⑥
1	学校名						
2	入学予定の中学校	北区立中学校：中学校名記載	北区外の公立中学校	私立・国立・都立中学校			
3	性別（任意） ※男女別の部活動のニーズを把握するため、差し支えなければご回答ください						
4	中学生になったら入ってみたい部活は何か。 ※選択肢がなければ⑩その他を選択し、自由記載	①	②	③	④	⑤	⑥
		バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	卓球	バドミントン	陸上競技
		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
		軟式野球	サッカー	吹奏楽・プラスバンド・演奏	合唱	美術	家庭
		⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
演劇	ボランティア	英語	理科	その他（自由記載）	希望なし		
5	①～⑰の部活を選んだ人は、なぜか。	前から興味があったから	現在クラブや習い事でやっているから	兄弟や友達が入っているまたは入っていたから	大会やコンクールなどに出てみたいから	その他	
6	⑱希望なしを選んだ人は、なぜか。	今はやりたい部活がわからないから	塾や習い事などがあるから	勉強に専念したいから	今は部活に入ろうと思わないから	その他	
7	部活動に求めるものは何か。	技術向上	楽しさ	仲間との交流	礼儀	その他	
8	学校の先生以外の資格のある人から専門的な指導を受けたいか。	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	
9	希望する部活がなかった場合、新たな部活動の選択をしたか。	合同部活動でも地域クラブ活動でも、やりたいものがあるなら参加したい	合同部活動に参加したい	地域クラブ活動に参加したい	部活以外の習い事をするため、部活動は参加しない	希望する部活がないなら、参加しない	
10	合同部活動や地域クラブ活動において、他校の生徒との活動にどのようなイメージがあるか	他校の生徒と合同で活動してみたい	どちらかという他校の生徒と合同で活動してもよい	他校の生徒との合同活動に不安がある	自校の生徒とだけ活動したい	その他	
11	自分の学校以外の学校または施設での活動について、どこまでなら参加してもよいか	北区内なら参加する	バスや電車で通えるなら参加する	自宅から自転車で行ける距離なら参加する	自宅から徒歩圏内なら参加する	自分の学校が活動場所でないなら参加しない	

中学校部活動地域連携に伴うアンケート（案）小6 保護者用

	質問	①	②	③	④	⑤
1	部活動に何を期待するか	技術向上	楽しさ	仲間との交流	礼儀	その他
2	専門的な指導者から指導を受けさせたいと思うか	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない
3	希望する部活がなかった場合、新たな部活動の選択をしたいか	合同部活動でも地域クラブ活動でも、やりたいものがあるなら参加させたい	合同部活動に参加させたい	地域クラブ活動に参加させたい	部活以外の習い事をするため、部活動は参加しなくてよい	希望する部活がないなら、参加しなくてよい
4	合同部活動や地域クラブ活動において、他校の生徒との活動にどのようなイメージがあるか	他校の生徒と合同で活動することに賛成である	どちらかという可他校の生徒と合同で活動してもよい	他校の生徒との合同活動に不安がある	自校の生徒とだけ活動してほしい	その他
5	自分の学校以外の学校または施設での活動について、どこまでなら参加してもよいか	北区内なら参加してもよい	バスや電車で通えるなら参加してもよい	自宅から自転車で行ける距離なら参加してもよい	自宅から徒歩圏内なら参加してもよい	自分の学校が活動場所でないなら参加してほしくない
6	地域クラブ活動に参加する際に、年間いくらまでなら費用負担してもよいか。	0円	年間1円～12,000円 (月額1円～1,000円)	年間12,001円～18,000円 (月額1,001円～1,500円)	年間18,001円～24,000円 (月額1,501円～2,000円)	年間24,001円以上 (月額2,001円以上)

中学校部活動地域連携に伴うアンケート（案）中学校生徒用

	質問	①	②	③	④	⑤	⑥
1	学校名・学年						
2	性別（任意） ※男女別の部活動のニーズを把握するため、差し支えなければご回答ください						
3	参加している部活動は ※選択肢がなければ⑰その他を選択し、自由記載	①	②	③	④	⑤	⑥
		バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	卓球	バドミントン	陸上競技
		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
		軟式野球	サッカー	吹奏楽・プラスバンド・演奏	合唱	美術	家庭
		⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
	演劇	ボランティア	英語	理科	その他（自由記載）	所属なし	
4	所属している部活動を選んだ理由は	やりたい部活動があったから	友達に誘われたから	雰囲気が気に入ったから	やりたかった部活動がなかったから	その他	
5	部活動に求めるものは何か。	技術向上	楽しさ	仲間との交流	礼儀	その他	
6	現在、参加している部活動では、顧問の先生から、専門的な技術指導を受けれているか。	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	
7	今後、資格のある専門的な指導を受けたいか。	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	
8	希望する部活がなかった場合、新たな部活動の選択をしたいか	合同部活動でも地域クラブ活動でも、やりたいものがあるなら参加したい	合同部活動に参加したい	地域クラブ活動に参加したい	部活以外の習い事をするため、部活動は参加しない	希望する部活がないなら、参加しない	
9	新たな部活動の選択ができるとしたら、現在学校にない部活動で入りたい部活があれば記入ください。（自由記載）						
10	合同部活動や地域クラブ活動において、他校の生徒との活動にどのようなイメージがあるか	他校の生徒と合同で活動してみたい	どちらかという他校の生徒と合同で活動してもよい	他校の生徒との合同活動に不安がある	自校の生徒とだけ活動したい	その他	
11	自分の学校以外の学校または施設での活動について、どこまでなら参加してもよいか	北区内なら参加する	バスや電車で通えるなら参加する	自宅から自転車で行ける距離なら参加する	自宅から徒歩圏内なら参加する	自分の学校が活動場所でないなら参加しない	

中学校部活動地域連携に伴うアンケート（案）中学校教員用

	質問	①	②	③	④	⑤	⑥
1	学校名						
2	担当している部活は	①	②	③	④	⑤	⑥
		バスケットボール	ソフトテニス	バレーボール	卓球	バドミントン	陸上競技
		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
		軟式野球	サッカー	吹奏楽・プラスバンド・演奏	合唱	美術	家庭
		⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
	演劇	ボランティア	英語	理科	その他（自由記載）	担当なし	
3	担当している部活の数	3つ以上	2つ	1つ	担当していない		
4	週7日当たりの部活動への対応日数（複数の場合、合計日数）	平均1日未満	1日	2日	3日	4日以上	
5	部活動の顧問として負担を感じているか	感じる	どちらかというと感じる	どちらともいえない	どちらかというと感じない	感じない	
6	負担を感じる理由は何か	放課後・休日の自分の時間がなくなるから	他の仕事ができないから	経験のない種目を指導するから	生徒・保護者との関係に苦勞するから	その他	
7	部活動に携わりたいと思うか	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	
8	地域連携（外部指導員・補助員の導入や複数校合同部活動）を進めることにどのような印象を持っているか	教員の負担軽減になるため、進めるべき	生徒が専門的な指導を受けられるため、進めるべき	外部の指導者が学校に入ることに抵抗がある	自分自身が部活動に携わりたいので、抵抗がある	その他	
9	自身が顧問している部活を、部活動指導員や補助員に担ってほしいと思うか。	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	すでに部活動指導員または部活動補助員が配置されている
10	地域移行（地域クラブ活動）を進めることにどのような印象を持っているか	教員の負担軽減になるため、進めるべき	生徒が専門的な指導を受けられるため、進めるべき	生徒が学校外にも居場所ができるため、進めるべき	学校外の活動に不安がある	自分自身が部活動に携わりたいので、抵抗がある	その他
11	自身が顧問している部活を、休日だけでも地域クラブ活動で指導してほしいと思うか。	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	
12	兼職兼業制度を利用して、休日に有償で地域クラブの指導をしたいと思うか	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない	

中学校部活動地域連携に伴うアンケート（案）中学生保護者用

	質問	①	②	③	④	⑤
1	部活動に何を期待するか	技術向上	楽しさ	仲間との交流	礼儀	その他
2	専門的な指導者から指導を受けさせたいと思うか	思う	やや思う	どちらともいえない	あまり思わない	思わない
3	希望する部活がなかった場合、新たな部活動の選択を したいか	合同部活動でも地域クラブ 活動でも、やりたいものが あるなら参加させたい	合同部活動に参加させたい	地域クラブ活動に参加させ たい	部活以外の習い事をするた め、部活動は参加しなくて よい	希望する部活がないなら、 参加しなくてよい
4	合同部活動や地域クラブ活動において、他校の生徒と の活動にどのようなイメージがあるか	他校の生徒と合同で活動す ることに賛成である	どちらかという他校の生 徒と合同で活動してもよい	他校の生徒との合同活動に 不安がある	自校の生徒とだけ活動して ほしい	その他
5	自分の学校以外の学校または施設での活動について、 どこまでなら参加してもよいか	北区内なら参加してもよい	バスや電車で通えるなら参 加してもよい	自宅から自転車で行ける距 離なら参加してもよい	自宅から徒歩圏内なら参加 してもよい	自分の学校が活動場所でないなら参加してほしくない
6	学校にお支払いしている現在の部活動の費用は年間い くらか	負担なし	年間1円～12,000円 (月額1円～1,000円)	年間12,001円～24,000円 (月額1,001円～2,000円)	年間24,001円～36,000円 (月額2,001円～3,000円)	年間36,001円以上 (月額3,001円以上)
7	地域クラブ活動に参加する際に、年間いくらまでなら 費用負担が増えてもよいか。	0円	年間1円～12,000円 (月額1円～1,000円)	年間12,001円～18,000円 (月額1,001円～1,500円)	年間18,001円～24,000円 (月額1,501円～2,000円)	年間24,001円以上 (月額2,001円以上)

中学校部活動への要望アンケート（小6用）

- ・北区教育委員会では、「(仮称) 北区立中学校部活動地域連携推進計画」を作るため、皆さんが中学生になったらどのような部活動に入りたいかのアンケートを行います。
- ・あなたの答えた内容が、他の人に知られることはありません。
- ・答えたくない質問は無理に答える必要はありません。答えられるところだけ回答してください。ご協力よろしく願いいたします。

令和6年7月  
東京都教育委員会

**回答にあたって**

- ・アンケートは、自分の「きたコン」を使って答えてください。
- ・自分が思う答えを回答してください。ご家族や友だち、学校の先生に見せる必要はありません。
- ・自分が思う答えを回答してください。間違った答えや正しい答えはありません。
- ・答えは、あてはまるものを選んでください。その他を選んだときは内容を詳しく回答してください。
- ・選ぶ答えの数は、質問の終わりに「1つまで」、「2つまで」などと書いてありますので、それにしてください。

※アンケートの集計結果は、誰が回答した答えか分からないようにした後、北区の公式ホームページなどで公開します。

問1 学校名を入力してください。

問2 来年の入学予定の中学校を選んでください。①を選んだ場合は、学校名も入力してください。

- ①北区立中学校：中学校名記載
- ②北区外の公立中学校
- ③私立・国立・都立中学校（受験予定）

問3 性別を入力してください（任意）。※男女別の部活動のニーズを把握するため、差し支えなければご回答ください

問4 中学生になったら入ってみたい部活を選んでください。選択肢にない場合は、その他を選んで部活名を入力してください。【あてはまるものすべて選んでください】

- ①バスケットボール
- ②ソフトテニス
- ③バレーボール
- ④卓球
- ⑤バドミントン
- ⑥陸上競技
- ⑦軟式野球
- ⑧サッカー
- ⑨吹奏楽・ブラスバンド・演奏
- ⑩合唱
- ⑪美術
- ⑫家庭
- ⑬演劇
- ⑭ボランティア
- ⑮英語
- ⑯理科
- ⑰その他
- ⑱希望なし

※⑱希望なしを選んだ人は問6へ進んでください

問5 問4の部活動を選んだ理由を選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

- ①前から興味があったから
- ②現在クラブや習い事でやっているから
- ③兄弟や友達が入っている、または入っていたから
- ④大会やコンクールなどに出てみたいから
- ⑤その他

※問7へ進んで下さい

問6 部活動を希望していない理由を選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

- ①今はやりたい部活がわからないから
- ②塾や習い事などがあるから
- ③勉強に専念したいから
- ④今は部活に入ろうと思わないから

⑤その他

※問8へ進んで下さい

問7 部活動に求めるものを選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

- ①技術向上
- ②楽しさ
- ③仲間との交流
- ④礼儀
- ⑤その他

問8 学校の先生以外の資格のある指導者から専門的な指導を受けてみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤思わない

問9 全国的に少子化などで部員が集まらず大会に参加できなかったり、廃部になってしまったりする部活が増えています。そこで、**区内の生徒と一緒に活動する新しい部活動の形として、他の学校で活動する「合同部活動」や、地域のどこかで活動する「地域クラブ活動」**などが増えつつあります。もし、希望する部活が学校になかった場合、どの新しい部活動の選択をしてみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



- ①合同部活動でも地域クラブ活動でも、やりたいものがあるなら参加したい
- ②合同部活動に参加したい

③地域クラブ活動に参加したい

- ④部活以外の習い事をするため、部活動は参加しない
- ⑤希望する部活が自分の学校にないなら、参加しない
- ⑥その他

問10 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）では、他校の生徒と一緒に活動を行います。他校の生徒との活動にどのようなイメージがありますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①他校の生徒と合同で活動してみたい
- ②どちらかという他校の生徒と合同で活動してもよい
- ③他校の生徒との合同活動に不安がある
- ④自分の学校の生徒とだけ活動したい
- ⑤その他

問11 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）は、他校や地域の施設など自分の学校外でも活動を行う可能性があります。通うとしたら、どこまでなら参加してもよいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①北区内なら参加する
- ②バスや電車で通えるなら参加する
- ③自宅から自転車で行ける距離なら参加する
- ④自宅から徒歩圏内なら参加する
- ⑤自分の学校が活動場所でないなら参加しない

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。

中学校部活動への要望アンケート（小6 保護者用）

北区教育委員会では、「(仮称) 北区立中学校部活動地域連携推進計画」を作るため、お子様が中学生になった時の部活動について、保護者の皆様がどのように感じたり考えたりされているのかアンケートを実施し、より良い部活動運営につなげてまいります。

なお、アンケートは無記名で行います。回答をしなくてもお子様に不利益はありません。無理のない範囲でご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年7月  
東京都教育委員会

回答にあたって

- ・答えは、あてはまるものを選んでください。その他を選んだときは内容を詳しく回答してください。
- ・選ぶ答えの数は、質問の終わりに「1つまで」、「2つまで」などと書いてありますので、それにしてください。

※アンケートの集計結果は、誰が回答した答えが分からないようにした後、北区の公式ホームページなどで公開します。

問1 お子様部活動に参加する際に、期待するものを選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

- ①技術向上
- ②楽しさ
- ③仲間との交流
- ④礼儀
- ⑤その他

問2 お子様部活動で、学校教員以外の資格のある指導者からの専門的な指導を受けさせたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない

⑤思わない

問3 全国的に少子化などで部員が集まらず大会に参加できなかったり、廃部になってしまったたりする部活が増えています。そこで、**区内の生徒と一緒に活動する新しい部活動の形として、他の学校で活動する「合同部活動」や、地域のどこかで活動する「地域クラブ活動」**などが増えつつあります。もし、希望する部活が学校になかった場合、どの新しい部活動の選択をしてみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



- ①合同部活動でも地域クラブ活動でも、やりたいものがあるなら参加させたい
- ②合同部活動に参加させたい
- ③地域クラブ活動に参加させたい
- ④部活以外の習い事をするため、部活動は参加しなくてよい
- ⑤希望する部活が自分の学校にないなら、参加しなくてよい
- ⑥その他

問4 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）では、他校の生徒と一緒に活動を行います。他校の生徒との活動にどのようなイメージがありますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①他校の生徒と合同で活動することに賛成である
- ②どちらかという他校の生徒と合同で活動してもよい
- ③他校の生徒との合同活動に不安がある
- ④自分の学校の生徒とだけ活動してほしい
- ⑤その他

問5 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）は、他校や地域の施設など自分の学校外でも活動を行う可能性があります。通うとしたら、どこまでなら参加してもよいと

思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①北区内なら参加してもよい
- ②バスや電車で通えるなら参加してもよい
- ③自宅から自転車で行ける距離なら参加してもよい
- ④自宅から徒歩圏内なら参加してもよい
- ⑤自分の学校が活動場所でないなら参加してほしくない

問6 地域クラブ活動に参加する際、地域の団体へお支払いする費用負担が発生する場合があります。年間いくらまでなら費用負担してもよいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①0円
- ②年間1円～12,000円（月額1円～1,000円）
- ③年間12,001円～18,000円（月額1,001円～1,500円）
- ④年間18,001円～24,000円（月額1,501円～2,000円）
- ⑤年間24,001円以上（月額2,001円以上）

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。

## 中学校部活動への要望アンケート（中学生用）

・北区教育委員会では、「(仮称) 北区立中学校部活動地域連携推進計画」を作るため、部活動についてどのように感じたり考えたりしているかのアンケートを行います。

・答えたくない質問は無理に答える必要はありません。答えられるところだけ回答してください。

・中学2年生は、このアンケートとは別に東京都からのアンケート調査があります。似ている質問もありますが、選択肢の内容が違うのでそれぞれ回答してください。

ご協力よろしくお願いいたします。

令和6年7月

東京都教育委員会

### 回答にあたって

・アンケートは、自分の「きたコン」を使って答えてください。

・自分が思う答えを回答してください。ご家族や友だち、学校の先生に見せる必要はありません。

・答えは、あてはまるものを選んでください。その他を選んだときは内容を詳しく回答してください。

・選ぶ答えの数は、質問の終わりに「1つまで」、「2つまで」などと書いてありますので、それにしてください。

※アンケートの集計結果は、誰が回答した答えか分からないようにした後、北区の公式ホームページなどで公開します。

問1 学校名と学年を入力してください。

問2 性別を入力してください（任意）。※男女別の部活動のニーズを把握するため、差し支えなければご回答ください

問3 現在所属している部活を選んでください。所属している部活が選択肢にない場合は、その他を選んで部活名を入力してください。【あてはまるものすべてを選んでください】

- ①バスケットボール
- ②ソフトテニス

③バレーボール

④卓球

⑤バドミントン

⑥陸上競技

⑦軟式野球

⑧サッカー

⑨吹奏楽・ブラスバンド・演奏

⑩合唱

⑪美術

⑫家庭

⑬演劇

⑭ボランティア

⑮英語

⑯理科

⑰その他

⑱所属なし

※⑱所属なしを選んだ人は問8へ進んでください

問4 所属している部活動を選んだ理由を選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

- ①やりたい部活があったから
- ②友達に誘われたから
- ③雰囲気が気に入ったから
- ④やりたいと思っていた部活が学校になかったから（学校にある部活の中から選んだ）
- ⑤その他

問5 部活動に求めるものを選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

- ①技術向上
- ②楽しさ
- ③仲間との交流
- ④礼儀
- ⑤その他

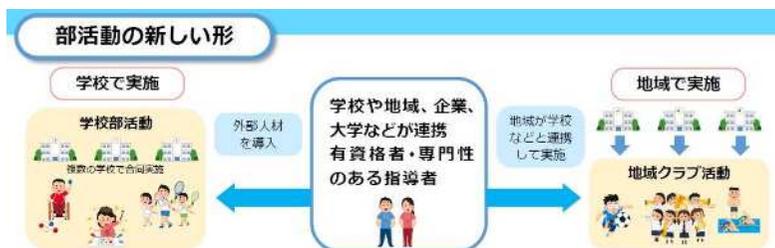
問6 現在参加している部活動では、顧問の先生から専門的な技術指導を受けられていると思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤思わない

問7 今後、資格のある指導者から専門的な指導を受けてみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤思わない

問8 全国的に少子化などで部員が集まらず大会に参加できなかつたり、廃部になってしまつたりする部活が増えています。そこで、**区内の生徒と一緒に活動する新しい部活動の形として、他の学校で活動する「合同部活動」や、地域のどこかで活動する「地域クラブ活動」**などが増えつつあります。もし、希望する部活が学校になかつた場合、どの新しい部活動の選択をしてみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



(東京都「未来へつなぐ部活動改革リーフレット」より)

- ①合同部活動でも地域クラブ活動でも、やりたいものがあるなら参加したい
- ②合同部活動に参加したい
- ③地域クラブ活動に参加したい
- ④部活以外の習い事をするため、部活動は参加しない
- ⑤希望する部活が自分の学校にないなら、参加しない
- ⑥その他

問9 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）の選択ができるとしたら、何部に入りたいですか。現在学校にない部活で、入りたい部活があれば入力ください

問10 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）では、他校の生徒と一緒に活動を行います。他校の生徒との活動にどのようなイメージがありますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①他校の生徒と合同で活動してみたい
- ②どちらかという他校の生徒と合同で活動してもよい
- ③他校の生徒との合同活動に不安がある
- ④自分の学校の生徒とだけ活動したい
- ⑤その他

問11 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）は、他校や地域の施設など自分の学校外でも活動を行う可能性があります。通うとしたら、どこまでなら参加してもよいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①北区内なら参加する
- ②バスや電車で通えるなら参加する
- ③自宅から自転車で行ける距離なら参加する
- ④自宅から徒歩圏内なら参加する
- ⑤自分の学校が活動場所でないなら参加しない

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。

中学校部活動への要望アンケート（教員用）

北区教育委員会では、「(仮称) 北区立中学校部活動地域連携推進計画」を作るため、教員の皆様がどのように感じたり考えたりされているのかアンケートを実施し、より良い部活動運営につなげてまいります。

なお、アンケートは無記名で行います。無理のない範囲でご協力いただきますようお願いいたします。

※このアンケートとは別に東京都が都内全体の状況把握のためのアンケートを行っています。類似の質問もあり、お手数をおかけし申し訳ございませんが、それぞれ異なる基準で選択肢を設けており、回答内容に違いが生じるため、両方のご回答にご協力いただけますと幸いです。

令和6年7月  
東京都教育委員会

**回答にあたって**

・答えは、あてはまるものを選んでください。その他を選んだときは内容を詳しく回答してください。

・選ぶ答えの数は、質問の終わりに「1つまで」、「2つまで」などと書いてありますので、それにしてください。

※アンケートの集計結果は、誰が回答した答えか分からないようにした後、北区の公式ホームページなどで公開します。

問1 学校名を入力してください

問2 現在担当している部活を選んでください。担当している部活が選択肢にない場合は、その他を選んで部活名を入力してください。【あてはまるものすべてを選んでください】

- ①バスケットボール
- ②ソフトテニス
- ③バレーボール
- ④卓球

- ⑤バドミントン
  - ⑥陸上競技
  - ⑦軟式野球
  - ⑧サッカー
  - ⑨吹奏楽・ブラスバンド・演奏
  - ⑩合唱
  - ⑪美術
  - ⑫家庭
  - ⑬演劇
  - ⑭ボランティア
  - ⑮英語
  - ⑯理科
  - ⑰その他
  - ⑱担当なし
- ※⑱担当なしを選んだ人は問7へ進んでください

問3 担当している部活の数を選んでください。【1つまで】

- ①1つ
- ②2つ
- ③3つ以上

問4 週7日当たりの担当している部活動への対応日数（複数の場合、合計日数）を選んでください。【1つまで】

- ①平均1日未満
- ②1日
- ③2日
- ④3日
- ⑤4日以上

問5 現在担当している部活動に負担を感じていますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①感じる
- ②どちらかというと感じる
- ③どちらともいえない
- ④どちらかというと感じない
- ⑤感じない

※⑤感じないと回答した人は問7へお進みください

問6 部活動の担当に負担を感じる理由を選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

- ①放課後・休日の自分の時間がなくなるから
- ②他の仕事ができないから
- ③経験のない種目を指導するから
- ④生徒・保護者との関係に苦勞するから
- ⑤その他

問7 今後、部活動に携わりたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤思わない

問8 全国的に少子化などで今までの形態を維持できない部活が増えたり、教員の部活動への負担を軽減できるような仕組みが求められたりしています。そこで、地域の力を導入した新しい部活動の形が増えつつあります。

その中でも、教員の代わりに部活動指導員（会計年度任用職員）・部活動補助員（有償ボランティア）が指導する部活動や、複数校で一緒に活動する部活動（合同部活動）などの「部活動の地域連携」が進んでおります。

この「部活動の地域連携」を進めることにどのような印象を持っていますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①教員の負担軽減になるため、進めるべき
- ②生徒が専門的な指導を受けることができるため、進めるべき
- ③外部の指導者が学校に入ることに抵抗がある
- ④自分自身が部活動に携わりたいので、抵抗がある
- ⑤その他

問9 自身が担当している部活を、教員の代わりに部活動指導員や部活動補助員に指導してほしいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う

- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤思わない
- ⑥すでに部活動指導員または部活動補助員が配置されている

問10 新しい部活動の中で、地域の団体が学校の枠を超えて区内の全中学生を対象に指導する部活動（地域クラブ活動）の導入が見込まれています。地域クラブ活動単位での大会等へ出場も可能です。この地域クラブ活動を進めることにどのような印象を持っていますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①教員の負担軽減になるため、進めるべき
- ②生徒が専門的な指導を受けることができるため、進めるべき
- ③生徒が学校外にも居場所ができるため、進めるべき
- ④学校外の活動に不安がある
- ⑤自分自身が部活動に携わりたいので、抵抗がある
- ⑥その他

問11 自身が担当している部活動を、休日だけでも地域クラブ活動として地域の団体に指導してほしいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤ 思わない

問12 自身が担当している部活動が、休日のみ地域クラブ活動として地域の団体が指導することになった場合、教員も希望すれば兼職兼業制度を利用して、有償で地域クラブ活動の指導を行うことができます。この兼職兼業制度を利用したいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤思わない

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。

中学校部活動への要望アンケート（中学生保護者用）

北区教育委員会では、「(仮称) 北区立中学校部活動地域連携推進計画」を作るため、お子様の部活動について、保護者の皆様がどのように感じたり考えたりされているのかアンケートを実施し、より良い部活動運営につなげてまいります。

なお、アンケートは無記名で行います。回答をしなくてもお子様に不利益はありません。無理のない範囲でご協力いただきますようお願いいたします。

※このアンケートとは別に中学校第2学年相当の保護者様を対象に、東京都が都内全体の状況把握のためのアンケートを行っています。該当の保護者様には、類似の質問もあり、お手数をおかけし申し訳ございませんが、それぞれ異なる基準で選択肢を設けており、回答内容に違いが生じるため、両方のご回答にご協力いただけますと幸いです。

令和6年7月  
東京都教育委員会

回答にあたって

- ・答えは、あてはまるものを選んでください。その他を選んだときは内容を詳しく回答してください。
- ・選ぶ答えの数は、質問の終わりに「1つまで」、「2つまで」などと書いてありますので、それにしてください。

※アンケートの集計結果は、誰が回答した答えか分からないようにした後、北区の公式ホームページなどで公開します。

問1 お子様部活動に参加する際に、期待するものを選んでください。【特にあてはまるものを2つまで】

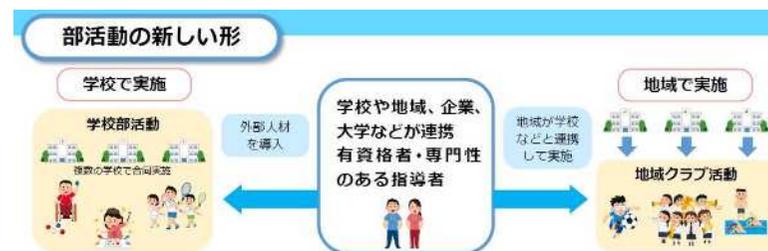
- ①技術向上
- ②楽しさ
- ③仲間との交流
- ④礼儀
- ⑤その他

問2 お子様部活動で、学校教員以外の資格のある指導者からの専門的な指導を受けさせ

てみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①思う
- ②やや思う
- ③どちらともいえない
- ④あまり思わない
- ⑤思わない

問3 全国的に少子化などで部員が集まらず大会に参加できなかったり、廃部になってしまったたりする部活が増えています。そこで、**区内の生徒と一緒に活動する新しい部活動の形として、他の学校で活動する「合同部活動」や、地域のどこかで活動する「地域クラブ活動」**などが増えつつあります。もし、希望する部活が学校になかった場合、どの新しい部活動の選択をしてみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】



(東京都「未来へつなぐ部活動改革リーフレット」より)

- ①合同部活動でも地域クラブ活動でも、やりたいものがあるなら参加させたい
- ②合同部活動に参加させたい
- ③地域クラブ活動に参加させたい
- ④部活以外の習い事をするため、部活動は参加しなくてよい
- ⑤希望する部活が自分の学校にないなら、参加しなくてよい
- ⑥その他

問4 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）では、他校の生徒と一緒に活動を行います。他校の生徒との活動にどのようなイメージがありますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①他校の生徒と合同で活動することに賛成である
- ②どちらかというと他校の生徒と合同で活動してもよい
- ③他校の生徒との合同活動に不安がある

- ④自分の学校の生徒とだけ活動してほしい
- ⑤その他

問5 新しい部活動（合同部活動や地域クラブ活動）は、他校や地域の施設など自分の学校外でも活動を行う可能性があります。通うとしたら、どこまでなら参加してもよいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①北区内なら参加してもよい
- ②バスや電車で通えるなら参加してもよい
- ③自宅から自転車で行ける距離なら参加してもよい
- ④自宅から徒歩圏内なら参加してもよい
- ⑤自分の学校が活動場所でないなら参加してほしくない

問6 お子様の参加している部活動の活動費用は年間いくらくらいお支払いされていますか。ユニホーム代等も含めて、おおよその程度かあてはまるものを選んでください。

【1つまで】

- ①0円（部活動に参加していない場合も含む）
- ②年間1円～12,000円（月額1円～1,000円）
- ③年間12,001円～24,000円（月額1,001円～2,000円）
- ④年間24,001円～36,000円（月額2,001円～3,000円）
- ⑤年間36,001円以上（月額3,001円以上）

問7 地域クラブ活動に参加する際、地域の団体へお支払いする費用負担が発生する場合があります。年間いくらまでなら費用負担してもよいと思いますか。あてはまるものを選んでください。【1つまで】

- ①0円（地域クラブ活動に参加していない場合も含む）
- ②年間1円～12,000円（月額1円～1,000円）
- ③年間12,001円～18,000円（月額1,001円～1,500円）
- ④年間18,001円～24,000円（月額1,501円～2,000円）
- ⑤年間24,001円以上（月額2,001円以上）

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。